

授業科目

リハビリテーション医学

担当教員名 真柄 彰	対象学年	2	対象学科	理学・作業・言語・義肢
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎

授業の概要

人が疾病や外傷などにより心身に障害をもっても、人間として幸せな気持で、生き甲斐をもち一般社会のなかで生活できるように考え援助していくのがリハビリテーション医学の役割であることを理解する。

授業の目的

リハビリテーション医学の対象となる代表的な疾患・外傷を通じて、リハビリテーション医学の特質である障害学、基本的な診断学、治療学について学習する。障害に対応するための家庭・社会的環境の評価法とその改善のアプローチを学習する。

学習目標

1. 代表的な疾患や外傷について生理学・運動学・高次脳機能学・障害者の心理などの障害に関する機序を理解する。
2. 具体的な治療内容について説明できるようになる。
3. 障害に対応するための機能障害・能力低下・家庭・社会的環境の評価法とその改善のアプローチを説明できるようになる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	脳卒中のリハビリテーション（1）	講義	真柄 彰
2	脳卒中のリハビリテーション（2）	講義	真柄 彰
3	機能評価（ROM）	講義	真柄 彰
4	脊髄損傷のリハビリテーション（1）	講義	真柄 彰
5	脊髄損傷のリハビリテーション（2）	講義	真柄 彰
6	能力評価（FIM）	講義	真柄 彰
7	パーキンソン病のリハビリテーション	講義	真柄 彰
8	神経筋疾患のリハビリテーション（1）（ALS MS）	講義	真柄 彰
9	脳性麻痺のリハビリテーション	講義	真柄 彰
10	心筋梗塞のリハビリテーション	講義	真柄 彰
11	呼吸器疾患のリハビリテーション	講義	真柄 彰
12	摂食・嚥下障害のリハビリテーション	講義	真柄 彰
13	神経筋疾患のリハビリテーション（2）（筋ジス ギランバレ）	講義	真柄 彰
14	下肢切断のリハビリテーション	講義	真柄 彰
15	上肢切断と義手 筋電義手	講義	真柄 彰

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	リハビリテーション総論	椿原彰夫	診断と治療社	2011年	3,600円＋税	2016年次購入済み
参考書	リハビリテーション概論・リハビリテーション医学レジメ集	真柄彰		2010年	600円	
その他の資料	ポータルサイトに参考ファイルを提示する					

評価方法

定期試験の結果により全般的理解度と知識について評価する。

履修上の留意点

予習復習にこころがけること

オフィスアワー・連絡先

月：10:00～15:00

木：10:00～13:00

L303研究室 magara@nuhw.ac.jp